

【報道関係者各位】
プレスリリース

2022年10月13日
東京大学

「東京フォーラム 2022」12月1日(木)、2日(金)に 東京大学・安田講堂にて開催／オンライン同時配信

第4回目の重点テーマは『哲学と科学の対話』:戦争とパンデミックそして気候変動に直面する世界の中で
("Dialogue between Philosophy and Science": In a World Facing War, Pandemic and Climate Change)

現代思想の「新たな天才」ボン大学 マルクス・ガブリエル教授、
東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構長 大栗博司特任教授など、
世界各国から哲学・科学の有識者が多数登壇



東京大学（本部：東京都文京区、総長：藤井輝夫）は、韓国 Chey Institute for Advanced Studies と共催で、2022年12月1日(木)、2日(金)の2日間、「東京フォーラム 2022」を開催いたします。東京フォーラムは、地球と人類社会が直面する課題について、異なる背景をもった多様な人々が自由に情報と意見を交換し、課題解決の方策を検討し提案する場であり『Shaping the Future (未来を形作る)』を包括的なテーマとして、2019年より年一度開催しているフォーラムです。

国際秩序を脅かすウクライナ侵攻、COVID-19 やサル痘の感染拡大による地球規模の公衆衛生危機、社会の経済活動がもたらした環境問題など、数々の困難に人類は直面しています。東京フォーラム 2022 では『哲学と科学の対話』をテーマに掲げ、人類がより豊かに生きるため、また、あるべき社会の姿について新たな共通理解を見出すため、世界各国から有識者をお招きして多面的なディスカッションを行います。

基調講演には、第8代国連事務総長のパン・ギムン氏、シカゴ大学のポール・アリヴィサトス学長、総合研究大学院大学の長谷川真理子学長が登壇。また、初日に開催されるハイレベル・トークセッションには『なぜ世界は存在しないのか』（講談社）などで知られるボン大学のマルクス・ガブリエル教授や、東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構長 大栗博司特任教授、2日間にわたって繰り広げられるパネルディスカッションには、SDGsの前身であるミレニアム開発目標 (MDGs) への尽力や『貧困の終焉: 2025年までに世界を変える』（早川書房）で知られるコロンビア大学のジェフリー・サックス教授など、世界の有識者が多数登壇します。

■登壇者（一部）



第8代国連事務総長
パン・ギムン氏



東京大学
藤井輝夫総長



東京大学未来ビジョン研究センター
石井菜穂子教授



総合研究大学院大学
長谷川眞理子学長



東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構長
大栗博司特任教授



東京大学 東洋文化研究所
中島隆博教授



オークランド大学
キャロライン・ルンドクイスト准教授



ソウル大学校
キム・ヒョンジン教授

ほか

■イベント概要

開催日時：2022年12月1日（木）18:00～21:35、2日（金）17:00～21:45

場所：東京大学大講堂（安田講堂）※オンライン同時開催（英語/日本語同時通訳 Ch.あり）

プログラム：下記より参照

参加費：無料（公式サイトから事前の参加登録が必要）

公式サイト：<https://www.tokyoforum.tc.u-tokyo.ac.jp/ja/index.html>

公式 Twitter：https://twitter.com/UTokyo_forum

公式 Facebook：<https://www.facebook.com/UTokyo.tokyo.forum/>

■アクセス

住所	〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3
アクセス	東京メトロ 南北線 東大前駅より徒歩 8分
	東京メトロ 千代田線 湯島駅より徒歩 14分
	東京メトロ 千代田線 根津駅より 11分
	都営地下鉄 大江戸線 本郷三丁目駅より徒歩 10分
	都営地下鉄 三田線 春日駅より徒歩 12分
	※学内の駐車場はご利用になれません。 公共交通機関をご利用ください。 ※感染症の流行状況に応じ、入場者数を制限する場合がございます。予めご了承ください。



■プログラム

※下記は 2022 年 10 月 13 日現在の予定のため、随時追加・変更の可能性あります。

※全プログラム英語で行われます（日本語同時通訳あり）。

※表内「*」付きの方はオンライン登壇となります。

12月1日(木) DAY1 18:00~21:35	プログラム	出演者
18:00~18:10	開会挨拶①	藤井輝夫 (東京大学 総長)
18:10~18:20	開会挨拶②	チェ・テウォン (韓国 SK グループ 会長)
18:20~18:40	基調講演①	パン・ギムン (第 8 代国連事務総長)
18:40~19:00	基調講演②	ポール・アリヴィサトス* (シカゴ大学 学長)
19:00~19:20	基調講演③	長谷川真理子 (総合研究大学院大学 学長)
19:25~20:35	ハイレベル・トークセッション 「哲学と科学の対話—新しい啓蒙に向かって」	中島隆博* (東京大学東洋文化研究所 教授) マルクス・ガブリエル* (ボン大学 教授) イ・ソクチュ (ソウル大学校哲学科 教授) 隠岐さや香 (東京大学教育学研究科 教授) 大栗博司* (東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構長/カリフォルニア工科大学ウォルター・バーク理論物理学研究所長)
20:40~21:30	パネルディスカッション① 「世界共通価値としてのグローバル・コモنزの責任ある管理」	石井菜穂子 (東京大学 理事/未来ビジョン研究センター 教授/ グローバル・コモنز・センター ディレクター) ジェフリー・サックス* (コロンビア大学 教授/国連 持続可能な開発ソリューション・ネットワーク (SDSN) 所長) ヨハン・ロックストロム* (ポツダム気候影響研究所 (PIK) 所長/ ポツダム大学地球システム科学 教授)
21:30-21:35	クロージング	山本美希 (NHK ワールド エグゼクティブ・アンカー)

12月2日(金) DAY2 17:00~21:45	プログラム	出演者
17:00~17:05	オープニング	山本美希 (NHK ワールド エグゼクティブ・アンカー)
17:05~17:55	パネルディスカッション② 「世界哲学は世界の諸危機にどう対決するか？」	納富信留 (東京大学人文社会系研究科 教授) キム・ヘスク (梨花女子大学 教授) ダーモット・モラン* (ボストンカレッジ 教授) スワナ・サタ・アナンド (チュラロンコン大学 教授)

18:00～18:50	パネルディスカッション③ 「持続可能な将来への社会変容に向けて：自然や自然がもたらすものの多様な価値への理解」	橋本禪 (東京大学農学生命科学研究科 准教授) ウナイ・パスカル* (バスク州立大学気候変動バスク・センター 教授) アン・ソウン* (韓国環境政策・評価研究院 シニア研究フェロー) キャロライン・ルドクイスト (オークランド大学 准教授)
19:20～20:10	パネルディスカッション④ 「ロボットや AI と歩むこれからの社会はどうなる？人間を超えた経済・エコロジー・政治」	ジェンチャン・ベンチャー (東京大学工学系研究科 教授) 原山優子 (国際科学会議 フェロー/ 東北大学大学院工学研究科 名誉教授) ドミニク・レステル (パリ高等師範学校 准教授) キム・ヒョンジン (ソウル大学校 教授) キム・ユン (Saeha Venture Capital パートナー)
20:15～21:05	パネルディスカッション⑤ 「安全保障と気候変動の複合課題 —相互作用を理解し対応策を展望する」	ナジア・フサイン (東京大学未来ビジョン研究センター 講師) イ・ジェスン (高麗大学校国際学部 教授) 齋藤幸平 (東京大学総合文化研究科 准教授) リサ・シッパー (ボン大学 教授)
21:05～21:35	ラップアップ・セッション	ナジア・フサイン (東京大学未来ビジョン研究センター 講師) 納富信留 (東京大学人文社会系研究科 教授) 石井菜穂子 (東京大学 理事/未来ビジョン研究センター 教授/ グローバル・コモンズ・センター ディレクター) 橋本禪 (東京大学農学生命科学研究科 准教授) ジェンチャン・ベンチャー (東京大学工学系研究科 教授)
21:35～21:45	閉会挨拶	藤井輝夫 (東京大学 総長) パク・イングク (Chey Institute for Advanced Studies 院長)

■東京大学について

1877年に創立された我が国最初の国立大学である東京大学は、15の学部・研究科と11の附置研究所を有する教育研究機関です。現・藤井輝夫総長により2021年9月30日に公表された基本方針「UTokyo Compass～多様性の海へ：対話が創造する未来 (Into a Sea of Diversity: Creating the Future through Dialogue)～」のもと、様々なステークホルダーと協調して社会課題を解決していくことをめざしています。詳細については (<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/president/utokyo-compass.html>) をご覧ください。

本件についてのお問い合わせ

東京フォーラム PR 事務局 (株式会社プラップジャパン内)

担当：八重樫・木谷

E-Mail：tokyoforum_pr@prap.co.jp TEL：070-2161-7096 (八重樫) / 090-3868-1044 (木谷)